

平成9年度事業の概要

1 常設展示

常設展示を構成する資料

区 分	実物資料 及び標本類	ジオラマ機器 模 型 類	カラー透視 写真及び写真	図 板	計
地 学	457 点	20 点	34 点	51 点	562 点
生 物	961	86	66	67	1,180
歴史・民俗	1,262	68	55	58	1,443
美 術	375	—	8	6	389
合 計	3,055	174	163	182	3,574

(1) 地学・生物展示室 (515㎡)

<地 学>

- 本県の地形と地質の全貌と特徴を新模型で展示。
- 郷土の生いたちについて岩石や化石などによって解説。
- 本県及びその周辺で産出した化石と各地質時代の化石（三葉虫、アンモナイト、タルボサウルスほか）の展示。ナウマンゾウとアジアゾウの全身骨格並びにゾウの進化に関するコーナーを設置。
- 古生物を中心にした各地質時代の景観復元ジオラマ7景。
- 本県で産出した有用鉱物を中心として、基本的な鉱物（水晶、方解石、ザクロ石、黄鉄鉱等）を展示。
- 砂丘風紋を中心とした微地形の展示。
- 紫外線の照射による蛍光を発する鉱物の展示。
- 砂丘と大山の地質的特徴とその形成過程解説展示。
- 人類の進化についてレーザーディスクによって解説。
- 館蔵資料紹介コーナーを設置。

<生 物>

- 大山と砂丘の生物の垂直分布や水平分布の状態とその特性を解説展示。
- 中国山地の代表的な植生景観と動物の生態展示（ジオラマ）。
- 日本海に生息する大型動物（ダイオウイカ、オウギハクジラ、ネズミザメ、マンボウ等）の解説展示。
- 頭足類、甲殻類、魚類の分類と生態を解説展示。
- ハチュウ類の分類展示。
- 両生類の分類展示。オオサンショウウオの発育過程と飼育の展示。
- 池の生物の生態展示（ミニジオラマ）。
- 水生小動物の飼育展示。
- 鳥類の生息環境による分類と生態を解説展示。
- 哺乳類の分類展示。

- 山陰沿岸の貝類の分類と生態を解説展示。
- 昆虫の生活様式による分類と生態を解説展示。
- 郷土の植物の分類展示。
- 樹幹とキノコの生態展示。
- 動物の行動や植物の生育環境をレーザーディスクによって解説。

<自然資料紹介コーナー>

- 日本産鉱物の世界～馬淵長氏寄贈標本より～ 平成9年4月1日(火)～平成10年3月31日(火)
- フクロウの仲間 平成9年4月22日(火)～11月3日(月)
- 追われゆく昆虫たち 平成9年4月15日(火)～6月8日(日)
- カブトガニの仲間 平成9年6月10日(火)～7月28日(日)
- 秋の七草 平成9年8月4日(火)～9月28日(日)
- 両生類の世界 平成9年9月30日(火)～11月24日(月)
- 奄美・沖縄地方の昆虫 平成9年12月2日(火)～平成10年1月25日(日)
- カワセミの仲間 平成10年1月20日(火)～5月31日(月)
- 春の七草 平成10年1月27日(火)～3月1日(日)
- 折り紙で見るカブトムシ 平成10年3月3日(火)～4月12日(日)

(2) 歴史・民俗展示室 (515㎡)

<狩猟から農耕へ>

- 縄文時代の遺物(土器・石器・骨角器)と生活の解説展示。
- 弥生時代の遺物(青銅器・土器・石器)及び文化交流などの解説展示。

<古墳とその時代>

- 古郡家1号墳・徳楽古墳をはじめとする古墳の一括資料の解説展示。
- 本県で出土した須恵器の分類展示。
- 重要文化財伯耆長瀬高浜遺跡出土はにわなど、本県で出土した代表的なはにわの展示。
- 銅鏡・各種玉類・武具・馬具などの展示。
- 梶山古墳彩色壁画のカラー写真パネルと出土遺物の展示。

<奈良・平安の因伯>

- 古廃寺出土の軒丸瓦・仏足・瓦経などの展示。
- 上淀廃寺出土壁画の彩色復元(レプリカ)の展示。
- 伯耆国分寺跡出土の風鐸の展示。
- 経筒等経塚出土品の展示。
- 国宝三徳山三仏寺投入堂模型(10分の1)。
- 因幡国庁出土の墨書土器・緑釉陶器等の展示。
- 平城宮出土の木簡(レプリカ)の展示。
- 伊福吉部徳足比売骨蔵器(レプリカ)の展示。
- 時範記(複製)などの展示。
- 国宝・伯耆一宮経塚出土の経筒(レプリカ)の展示。

<戦乱の時代>

- 因伯の荘園と武士団の分布図及び伯耆国河村郡東郷庄下地中分図(模写)の展示。

- 中世遺跡出土の青磁香炉・青磁盤等の展示。
- 山名時氏安堵状（複製）・足利義政御教書（複製）・室町幕府引付頭人奉書（複製）等の展示。
- 梵鐘二口（廃阿代寺・国英神社）・印賀宝篋印塔（レプリカ）の展示。
- 楞嚴寺文書（写真パネル）を展示し、中世の「命令の伝達」について解説。

<士農工商の社会>

- 吉川元春寄進状・亀井茲矩書状などの展示解説。
- 鳥取城模型、鳥取城下図（模写）、鳥取城瓦など鳥取城関係の展示。
- 池田光仲肖像（写真パネル）・書画をはじめ鳥取池田家の解説展示。
- 在方諸事控・万控帳など鳥取藩政資料の展示。
- 家老所用籠など籠の展示。
- 参勤交代図屏風などによる参勤交代に関する展示。
- 鳥取藩の藩札と近世の貨幣などの展示。

<因州藩から鳥取県へ>

- 最後の藩主池田慶徳の肖像写真パネルの展示と解説。
- 因幡二十士事件など、藩から県に移行する時期の鳥取藩の動向の展示解説。

<生活の中の道具>

- 江戸時代末期から明治時代にかけて分布した広間型農家の一部を復元し、生活用具を配して展示。

<伝え継ぐ心>

- 年中行事、県内の代表的な民俗行事を季節により写真と資料によって解説展示。
- きりん獅子・郷土玩具などの芸能娯楽用具を解説展示。
- サネモリさん・クチナワさん・サイノカミさんなどの民間信仰の展示。
- とんどう・双盤念仏・綱引き・亥の子などの民俗行事をVTRによって紹介。

<歴史の窓>

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| ●平成8年度収集資料 | 平成9年3月18日(火)～4月20日(日) |
| ●鳥取の天神さま | 平成9年4月22日(火)～5月18日(日) |
| ●池田光政の新発見資料 | 平成9年5月20日(火)～6月29日(日) |
| ●サネモリさんー虫送り行事の藁人形ー | 平成9年7月1日(火)～8月3日(日) |
| ●上淀廃寺出土壁画のレプリカができました! | 平成9年8月5日(火)～9月28日(日) |
| ●よみがえった輝きー安富コレクションの金属器ー | 平成9年9月30日(火)～11月30日(月) |
| ●鳥取の近代を語るモノ | 平成9年12月2日(火)～12月28日(日) |
| ●徳川慶喜と池田慶徳 | 平成10年1月4日(日)～3月1日(日) |
| ●上淀廃寺壁画の彩色復元ーよみがえる白鳳の美ー | 平成10年3月3日(火)～5月5日(火) |

(3) 美術展示室 (260㎡)

- 平安時代から室町時代の国・県指定の仏像・仏画を展示。
- 江戸時代の鳥取藩絵師等の掛軸・屏風及び本県出身作家の作品を展示。
- 本県出身の彫刻家の作品をロビー等に展示。

主な展示資料 (○印は保護文化財)

<近世絵画>

浦島太郎騎亀図	沖 一峨	当館蔵	群鯉図屏風	小畑稻升	個人蔵
家翁西京舞妓図	〃	〃	梅花百鳥双鯉図	〃	当館蔵
四季草花図	〃	個人蔵	遊鯉図屏風	〃	個人蔵
舟曳之図屏風	〃	〃	群鯉之図	〃	当館蔵
芙蓉に群鴨図	〃	当館蔵	米法遊鯉図	〃	〃
遊亀図(米庵賛)	〃	個人蔵	遊鯉図	〃	〃
龍虎図	〃	当館蔵	西園雅集図	正牆適処	〃
龍虎図	〃	〃	観梅図	土佐光成	〃
竹虎図	沖 九臯	〃	猿の図屏風	土方稻嶺	個人蔵
肥後谷山水図	〃	〃	猿の図屏風	〃	〃
浪に兔の図	沖 探容	個人蔵	牡丹孔雀図	〃	〃
山水図	建部樸斎	当館蔵	牡丹小禽図	〃	〃
群鯉図	黒田稻臯	〃	牡丹猫図	〃	〃
小鳥の図	〃	個人蔵	狗子図	〃	当館蔵
群鯉図	〃	当館蔵	虎之図	〃	〃
群鯉図	〃	個人蔵	山水花鳥図屏風	〃	〃
千匹鯉図	〃	当館蔵	芭蕉と蝸牛の図	〃	個人蔵
二本鯉図	〃	〃	龍虎図	〃	当館蔵
遊鯉之図屏風	〃	個人蔵	龍虎図	〃	〃
ヤマトタケル東征図	根本幽峨	当館蔵	遊鯉図	〃	〃
琴棋書画の図	〃	個人蔵	蓮池遊鯉図	〃	〃
琴棋書画図	〃	当館蔵	花鳥図	島田元旦	個人蔵
楼閣山水図屏風	〃	個人蔵	花鳥図	〃	〃
三忠臣三父子図	〃	当館蔵	青緑山水図	〃	当館蔵
七夕の図 飯田年平賛	〃	個人蔵	仙境雅会図	〃	〃
尚徳館神殿奉安聖像	〃	当館蔵	東海道道中図屏風	〃	個人蔵
上杉不識庵公御尊像	〃	〃	東方朔図	〃	当館蔵
内裏雛図	〃	〃	楊貴妃図	〃	個人蔵
楠公父子訣別之図	〃	〃	孔子十哲図	片山楊谷	当館蔵
白河入城図	〃	〃	猛虎図	〃	〃
武者図(画帖)	〃	〃	○猛虎図	〃	個人蔵
瀑布図	〃	〃	牡丹の図	牧野芝石	〃
龍虎図屏風	狩野山雪	個人蔵			

<書蹟>

一字書「風」	沖 一峨	当館蔵	五節句和歌 七夕	加茂季鷹	当館蔵
五節句和歌	加茂季鷹	〃	五節句和歌 桃	〃	〃
五節句和歌 元旦	〃	〃	和歌短冊 橘	三條實萬	〃
五節句和歌 歳暮	〃	〃			

和歌懐紙「春立ける日よめる」

飯田秀雄 当館蔵

<宗教美術>

○擬宝珠	不詳	関金地蔵院蔵	○大日如来坐像	不詳	長砂地区蔵
○狛犬	〃	姫宮神社蔵	毘沙門天像	〃	個人蔵
蔵王権現立像	〃	観照院蔵	○稻荷像	木喰明満	神庭神社蔵

<工芸>

笠形鉢	勘助	当館蔵	四季草花蒔絵硯箱	不詳	当館蔵
笠形鉢	〃	〃	京名所蒔絵鼓箱	〃	〃
大平鉢	五平	〃	山水楼阁蒔絵印籠	〃	〃
大平鉢	〃	〃	牡丹唐草蒔絵冊子箱	〃	〃
大平鉢 東下り	〃	〃	古今集蒔絵冊子箱	〃	〃
大平鉢 東下り	〃	〃	山水人物漆絵箔絵筆	〃	〃
染付花籠文皿	不詳	〃	龍人仙鬼箔絵筆	〃	〃
染付色絵牡丹蝶文皿	〃	〃	梅詩文堆黒輪花盆	〃	〃
色絵山水人物文皿	〃	〃	黒漆竹編筆筥	〃	〃
色絵樹下唐子文皿	〃	〃	松下人物堆朱輪花盆	〃	〃
色絵松竹梅文角形徳利	〃	〃	楼阁山水人物螺鈿四方盆	〃	〃
色絵千鳥紫陽花文皿	〃	〃	楼阁人物密陀絵箔絵稜花盆	〃	〃
色絵唐子草花文皿	〃	〃	人物色絵漆盆	〃	〃
染付雲花筏文皿	〃	〃	蓮鷺堆黄輪花盆	〃	〃
染付草花文四隅切皿	〃	〃	流水鴛鴦蒔絵香合	〃	〃
寒月梅大平鉢	〃	〃	岩松橋沢瀉紋蒔絵重香合	〃	〃
寒月梅大平鉢	〃	〃	松竹梅鶴亀蒔絵阿古陀香炉	〃	〃
牡丹鎌倉彫筆	〃	〃	青磁袴腰香炉	〃	〃
松鎌倉彫筆	〃	〃	青磁香炉	〃	〃
色絵網干文角皿	〃	〃	堆朱筆	〃	〃
色絵双鳳寿文徳利	〃	〃	染付草花文徳利	〃	〃
黒釉紅葉宝尽文徳利	〃	〃	白磁四耳壺	〃	個人蔵
緑釉牡丹文香合	〃	〃	六角筒形水指	〃	当館蔵
蓬萊蒔絵印籠	〃	〃	丸形徳利	〃	〃
梅蒔絵堤筆筥	〃	〃	瓢形徳利	〃	〃
富士山双鶴蒔絵見台	〃	〃	耳付片口壺	〃	〃
梅鴛鴦蒔絵小鼓胴	〃	〃	備前焼壺	〃	関金地蔵院蔵
粟鶉蒔絵硯箱	〃	〃	種壺水指	〃	当館蔵
瓢箪雀蒔絵印籠	〃	〃	備前焼壺	〃	個人蔵
石榴蝶蒔絵印籠	〃	〃	○玉纏太刀式の太刀拵	〃	檜谿神社蔵
松竹梅橋紋蒔絵カルタ箱	〃	〃	竹林螺鈿卓	〃	当館蔵
流水桜蒔絵硯箱	〃	〃	楼阁人物螺鈿卓	〃	〃
四季草花蒔絵料紙箱	〃	〃	舟遊螺鈿机	〃	〃

花鳥獸螺鈿筆筒	不詳	当館蔵	染付楼閣山水文皿	不詳	当館蔵
染付鷹文皿	〃	〃	染付日本地図文皿	〃	〃
染付竹雪輪文皿	〃	〃	松橋九曜輪紋蒔絵鏡箱	〃	〃
染付松鶴文台付皿	〃	〃	松椿蒔絵鏡台	〃	〃
染付草花文四隅切皿	〃	〃	雉蒔絵旅鏡台	〃	〃
染付楼閣山水文四隅切皿	〃	〃	○太刀	藤原忠国	栲谿神社蔵
染付花籠文皿	〃	〃	○太刀	〃	〃
染付花鳥文皿	〃	〃	○太刀	〃	〃
染付花雲筏文皿	〃	〃			

(4) 近代美術展示室 (374㎡)

<鳥取県の美術>

ア 「鳥取県の美術Ⅰ～郷土の洋画家たち～」

会期 平成9年5月24日(土)～6月22日(日)

〔出品目録〕

清水彦五郎像	遠藤 董	当館蔵	花	恩田 孝徳	当館蔵
俳	藤井禎三郎	〃	グラバー邸	笹鹿 彪	〃
風景	久米 福衛	〃	国坂物語(ごろくと)	前田 利三	〃
浴衣の女	中井 金三	〃	船化粧	船井 美周	〃
読書(緑陰)	安岡 信義	〃	すくも山遠望	池本 利美	〃
風景(南仏)	森岡 柳蔵	〃	櫻 島	伊谷 賢蔵	〃
ノートルダム・ド・パリ	香田 勝太	〃	五輪塔2	福留 章太	〃
女の像	木山 義喬	〃	原始への夢	尾崎悌之助	〃
自画像2	増田 英一	〃	石の顔	国頭繁次郎	〃
自画像	松田 晃八	〃	【前田寛治コーナー -子供と少女-】		
T子像	川上 貞夫	〃	立てる子供		当館蔵
自画像	浜田 宜伴	〃	少女(滞欧作)		〃
モン・プチ	米本 一郎	〃	少女と子供		〃
青衣	綿貫 恵史	〃	白い服の少女		〃
青	橋本 興家	〃	少女坐像(赤衣)		〃
地藏堂	田中 正之	〃			

イ 「鳥取県の美術Ⅱ～郷土の彫刻家たち～」

会期 平成9年6月28日(土)～7月21日(月)

〔出品目録〕 (■印はエントラスホールに展示、●印は2階講堂の周囲に展示)

■壺と凹	山本 兼文	当館蔵	吉村徳平像 写真	藤田 文蔵	当館蔵
■少年(荃里)の像	〃	〃	稲村三伯像	山本 兼文	〃
■遠流	イシダメイ	〃	佐々木惣一博士像	辻 晉堂	〃
■緑風	入江 甲	〃	画家H氏	早川巍一郎	〃
■寒山(Han-shan)	辻 晉堂	〃	田中寒楼像	山本 兼文	〃
■沈黙	〃	〃	ディレクターS	イシダメイ	〃

腰かける裸婦	早川巍一郎	当館蔵
はせお	辻 晋堂	個人蔵
少女と犬	〃	〃
雨の日(老人)	〃	〃
鯉	〃	〃
猫の頭1	〃	〃
目と鼻の先の距離について	〃	〃
カラカサのオバケ2	〃	〃
オンナのカホ	〃	〃
ポーズをかぶるオンナ	〃	当館蔵
古代人のように(模型)	〃	個人蔵
信 行	山本 兼文	当館蔵
スパイラルステップス	茗荷 恭介	〃
遠くを見ている自画像	辻 晋堂	〃
寒山拾得	〃	〃
無 題	〃	〃

頭	辻 晋堂	当館蔵
空 言	〃	〃
無 題	〃	〃
重 空 間	谷口 俊	〃
Untitled	福嶋 敬恭	〃
彷徨する虚(ウロ)	茗荷 恭介	〃
●ポ ー ズ	長谷川塊記	〃
●つ ど い	〃	〃
●裸	早川巍一郎	〃
【前田寛治コーナー ～男と労働者～】		
恩師の像(引田芳蔵氏)		当館蔵
メーデー		個人蔵
棟梁の家族		当館蔵
福本和夫像		〃
労働者		〃

ウ 「新収蔵美術品展」

会 期 平成9年7月27日(日)～8月24日(日)

〔出品目録〕

《仏 画》

二天図屏風 不 明

《近世日本画》

四季山水図屏風 沖 探容

十六羅漢図 根本 幽峨

富士山図 田村 琴峨

虎之図 片山 楊谷

鶴の図 島田 元旦

《近・現代日本画》

回 廊 小早川秋聲

仁徳天皇図 菅 楯彦

伊勢物語 〃

春宵宜行 〃

山 閑 井江 耕宗

群鶴飛松図 八百谷冷泉

大輪の菊 早川 幾忠

向日葵 〃

籠の緋梅 〃

野 分 濱田 台兒

潮 寺島 節朗

《工 芸》

スノーフレイク 岡村吉右衛門

ベコニア 〃

鶏 〃

蟋 〃

狐 神 〃

蛙 〃

鳥寄せ(1) 〃

足跡 黒釉オブジェ 瀬戸 浩

塩釉 陶板 木製枠付 〃

黒釉 長皿 三角の金彩 〃

灰釉 長皿 辰砂の窯変 〃

メビウス 二回転 焼 〃

鉄、銀彩條文 五面壺 〃

《洋 画》

林 森岡 柳蔵

針 仕 事 〃

花模様のドレス 香田 勝太

ノートルダム・ド・パリ 〃

海 前田 寛治

男 裸 体 〃

花	木山 義喬	河口地帯	山本 朔士
男の顔	〃	一隅(仰むけの人)	山本 恵三
椅子にかける裸婦	〃	《彫 刻》	
窓 辺	山橋 行雄	井原西鶴像	辻 晋堂

エ 「鳥取県の美術Ⅲ～前田寛治展－素描と本画－」

会 期 平成9年9月13日(土)～10月19日(日)

〔出品目録〕 (1階美術常設展示室)

－留学前－		もたれる裸婦	当館蔵
子 供	当館蔵	街 角	〃
田舎の子	〃	街 角	〃
椅子に坐る女	〃	彫刻家の肖像	個人蔵
花と子供等	〃	ある彫刻家の肖像	当館蔵
横向きの子	〃	ある彫刻家の肖像	〃
男の像 [未完]	個人蔵	工場内部	個人蔵
男の像	当館蔵	発電所の内部	当館蔵
椅子に坐った女	〃	発電器(工場内部)	〃
乳母車と少女	〃	母子像	〃
子供を背負った女の子	〃	ベッドの裸婦	〃
女の子立像	〃	－帰国後－	
－留学中－		婦人像	当館蔵
静 物	当館蔵	少女坐像	〃
静物、子供	〃	村の人々	〃
物を喰う男	〃	海	〃
ものを喰う男	〃	波	〃
労働者四態	〃	風 景	〃
男の像	〃	裸 婦	〃
福本像	〃	裸 婦	〃

オ 「鳥取県の美術Ⅳ～郷土の日本画家たち～」

会 期 平成9年11月15日(土)～12月14日(日)

〔出品目録〕

極密馬上行図	中住 道雲	当館蔵	山 閑	井江 耕宗	当館蔵
菊	山脇 晴雲	倉吉博物館蔵	嵯峨の月見	〃	〃
金比羅船	菅 楯彦	当館蔵	寿 老	神庭 白黎	個人蔵
阪都四つ橋	〃	個人蔵	遊 鯉	森田 光達	当館蔵
山水図	岡村 葵園	倉吉博物館蔵	故園風趣帖	中島 菜刀	〃
秋溪帰樵図	大畠 松谷	当館蔵	樹下青嵐	〃	個人蔵
瑞気天上春	八百谷冷泉	個人蔵	童 女	持田 卓人	当館蔵
華王牡丹図	〃	〃	玩具絵巻	小早川秋聲	〃
絲綢之路	小早川秋聲	当館蔵	【前田寛治コーナー ～風景画～】		
氷雨降る宵	〃	〃	山陰の家並		個人蔵

畑	個人蔵	セイヌ河畔の春	当館蔵
工場風景	当館蔵	風景	〃
風景	〃	海	〃

カ 「鳥取県の実術Ⅴ～郷土の工芸家たち～」

会期 平成9年12月20日(土)～平成10年2月1日(日)

〔関連事業〕

ギャラリートーク

期日 1月11日(日) 午後2時 展示会場

〔出品目録〕

瓢箪から駒嵌木硯箱	西村 荘一郎	渡辺美術館蔵	木綿紬絣着物「舞蝶」	福井 貞子	個人蔵
葡萄鮫嵌木額	〃	個人蔵	木綿紬絣着物「五月雨」	〃	〃
松竹梅嵌木懐中時計飾台	〃	〃	能	大坪 重周	当館蔵
黒柿拭漆手箱	安藤 丹匠	〃	白い波	古澤 順子	個人蔵
黒柿拭漆平卓	〃	〃	春・夏・秋・冬	吉田たくす	倉吉博物館蔵
柿釉四方瓶	生田 和孝	〃	Egg in the box	矢部 雅一	個人蔵
飴釉白掛鎗手大鉢	〃	〃	靴屋	本池 秀夫	〃
双	瀬戸 浩	当館蔵	「熊送り」蝦夷シリーズ	岡村吉右衛門	当館蔵
銀彩、鉄褐色釉			絵文字「丑」	〃	〃
「メビウス一回転」	〃	〃	絵文字「寅」	〃	〃
雲のシリーズ'91	〃	〃	【前田寛治コーナー ～静物～】		
白瓷鎗大鉢	前田 昭博	〃	バラ		個人蔵
白瓷面取壺	〃	〃	ダリヤ		〃
焼締窯変花器	山本 浩彩	個人蔵	静物		当館蔵
焼締窯変壺	〃	〃	静物		〃
木綿矢絣着物	村穂久美雄	〃	薔薇図		〃
木綿縞絣着物	〃	〃	花瓶の花(未完)		個人蔵

キ 「鳥取県の実術Ⅵ～麓人会の作家たち～」

会期 平成10年2月7日(土)～3月22日(日)

〔関連事業〕

ギャラリートーク

期日 3月1日(日) 午後2時 展示会場

〔出品目録〕

秋景図	中島 菜刀	当館蔵	閑庭	田淵 巖	米子美術館蔵
童女	持田 卓人	〃	初雪	香田 勝太	当館蔵
靴磨き	笹鹿 彪	〃	花模様のドレス	〃	〃
フラナガン神父と子ども達	〃	〃	井原西鶴像	辻 晉堂	〃
ガスの大山	丹羽長兵衛	個人蔵	兎	〃	個人蔵
森	〃	山陰歴史館蔵	少女と犬	〃	〃
勢至菩薩	遠藤 了敬	個人蔵	蛙	〃	〃
米子城趾	武良 俊明	米子国際ホテル蔵	トルソ	〃	当館蔵

鈍筒図	辻 晉堂	個人蔵	ダム食虫	大江 賢次	県立図書館蔵
獅子舞	早川 幾忠	〃	ダム食虫	〃	個人蔵
百合と菊	〃	当館蔵	望 郷	〃	県立図書館蔵
白梅図	〃	〃	望 郷	〃	個人蔵
法勝寺窯	新井 謹也	個人蔵	アゴ傳	〃	県立図書館蔵
四方花瓶	〃	〃	故旧回想	〃	〃
暑中見舞い	〃	〃	みゆきのあと	坂口 家	山陰歴史館蔵
浩	八橋 誠滋	〃	御座所裏庭	遠藤 了敬	個人蔵
幟	〃	〃	御座所	笹鹿 彪	〃
屋根の上の猫(家)	金畑 実	〃	御浴室	持田 卓人	〃
白い花	〃	〃	庭内茶室の庭	中島 菜刀	〃
嵯峨写生帳	早川 幾忠	山陰歴史館蔵	御座所の庭	田淵 巖	〃
八十有八年	〃	〃	御座所外の庭	武良 俊明	〃
あまざかる鄙に五年	〃	〃	【前田寛治コーナー ～前田寛治の仲間たち～】		
萬葉集私燭	〃	〃	ぼたん	木下 孝則	鳥取県蔵
太秦スケッチ帖	〃	〃	オーヴェールの教会	佐伯 祐三	当館蔵
七十有七年	〃	〃	白い服の少女	前田 寛治	〃
奥の細道画帖	〃	〃	失 題	古賀 春江	〃
壊 人	角田健太郎	県立図書館蔵	M氏の像	木下 義謙	〃
外 道	古志 太郎	〃	野菜を持つ女	浜田 宜伴	〃
紅 顔	〃	〃	漁村田後	須田国太郎	〃
絶 唱	大江 賢次	〃			

(5) 近代彫刻展示 ホール

寒 山	辻 晉堂	当館蔵	裸	早川巍一郎	当館蔵
トルソ	〃	〃	壺と凹	山本 兼文	〃
つどい	長谷川塊記	〃	沈黙	辻 晉堂	〃
ポーズ	〃	〃			

2 特 別 展

(1) 救おう！日本の野生生物－鳥取県の貴重な生物－

会 期 平成9年7月24日(木)～8月24日(日) 8/4は休館

会 場 第1・2特別展示室

主 催 鳥取県教育委員会・鳥取県立博物館

後 援 環境庁・鳥取県各市町村教育委員会

入館料 一般 800円(600円)、高校生 400円(200円)、小・中学生 200円(100円)

※()は団体料金

日本列島は、南北に細長く伸びた国土と変化に富んだ地形や気候など、多様な自然環境に恵まれて生息する生物も変化に富んでいる。ところが、近年、日本の野生生物の多くが絶滅の危機に瀕している。野生生物は、国民の財産であり、次代の人々に引き継ぐべき財産でもある。これらを守ることは国民に課せられた責務である。

この展覧会では、日本列島・鳥取県の絶滅のおそれのある野生生物を紹介することにより、野生生物の保護や自然環境の保全と人間生活との関わりについて関心を持っていただく契機とした。

<関連行事>

特別講演会「環境と植物」

期 日 8月10日(日) 午後2時30分 当館講堂

講 師 京都府自然環境保全審議会委員 村 田 源 氏

<出品目録> (分類、種名、ランク、(所有者略号)、展示形態略号の順に記載。略号の凡例は以下のとおり。)

所有者略号

- | | | | |
|-------------------|----------------|-------------------|------------------|
| 1:秋田県立博物館 | 2:青森県立郷土館 | 3:我孫子市鳥の博物館 | 4:下田海中水族館 |
| 5:岐阜県博物館 | 6:姫路市立水族館 | 7:神奈川県立生命の星・地球博物館 | 8:笠岡市立カブトガニ博物館 |
| 9:国立科学博物館 | 10:名瀬市立奄美博物館 | 11:沖縄県立博物館 | 12:沖縄県教育庁文化課 |
| 13:島根県立出雲高等学校 | 14:世界自然保護基金 | 15:大阪市立天王寺動物園 | 16:東伯町農協植物組織培養施設 |
| 17:鳥取県園芸試験場生物学研究室 | 18:鳥取県立米子東高等学校 | 19:山階鳥類研究所 | 20:横須賀自然博物館 |
| 21:鳥取県立博物館 | | | |

Ha:浜辺正篤 Hg:細木正男 Hy:細谷賢明 Ic:市橋直規 Ku:國本洗紀 Mi:三角義彦 Mk:向山 満
 Ni:西 真広 Og:小椋 隆 Ta:田中一郎 Th:谷岡 浩 Tk:棚田耕吉 Tm:田村昭夫 Tn:田中昭彦
 Un:宇野 明 Ya:山内 智

展示形態略号

剥:剥製 標:標本 写:写真 パ:パネル 生:生体 模:模型 卵:卵標本

【絶 滅】

哺乳類	ニホンアシカ	絶滅種 (15)	剥	鳥 類	キタタキ	絶滅種 (13)	剥
"	ニホンオオカミ	" (9)	"	魚 類	クニマス	" (21)	写

【琉球列島】

哺乳類	イリオモテヤマネコ	絶滅危惧種 (12)	剥	哺乳類	アマミノクロウサギ	危 急 種 (10)	剥
"	イリオモテヤマネコ	" (14)	パ	"	アマミノクロウサギ	" (14)	パ
鳥 類	カンムリワシ	" (21)	剥・写	"	ケナガネズミ	" (11)	剥
"	ヤンバルクイナ	" (11)	剥	鳥 類	ルリカケス	" (10)	"
"	ヤンバルクイナ	" (21)	写	"	ヨナグニカラスバト	" (3)	"
"	キンバト	" (3)	剥	爬虫類	セマルハコガメ	" (11)	"
"	ノグチゲラ	" (21)	写	"	リュウキュウヤマガメ	" (11)	"
爬虫類	キクザトサワヘビ	" (11)	"	両生類	イシカワガエル	" (11)	写
魚 類	リュウキュウアユ	" (21)	剥	"	ホルストガエル	" (11)	"
昆虫類	ヤンバルテナゴコガネ	" (11)	標	植 物	ニューメイラン	" (Tm)	"
"	イリオモテボタル	" (20)	写	両生類	イボイモリ	希 少 種 (11)	"
植 物	オリヅルスミレ	" (11)	"	"	ナミガエル	" (11)	"
哺乳類	オリオオコウモリ	危 急 種 (11)	剥	昆虫類	アマミクマバチ	" (Tm)	標

昆虫類	イシカワシジミ	希少種	(21)	標
"	リュウキュウウラボシシジミ	"	(Og・Tm)	"
"	アカボシゴマグラ	"	(Tm)	"
"	リュウキュウウラナミジャノメ	"	(3)	剥
"	マサキウラナミジャノメ	"	(Og)	標
"	ヤエヤマウラナミジャノメ	"	(Tm)	"
"	ヨナグニサン	"	(Tm)	"
"	ヨナグニサン	"	(14)	バ
甲殻類	リュウキュウサワガニ	"	(21)	標
"	アマミミナミサワガニ	"	(21)	"
腹足類	リュウキュウギセル	"	(Un)	"
"	ヨナクニゴマガイ	"	(Un)	"
"	アマミオカタニシ	"	(21)	"
"	オキナワヤマタニシ	"	(21)	"
"	ミヤコヤマタニシ	地域特産種	(21)	"
"	ヨナクニアツブタガイ	"	(21)	"

腹足類	ウオズミゴマガイ	地域特産種	(21)	標
"	ハダカアツブタガイ	"	(21)	"
"	キカイキセルガイモドキ	"	(Un・21)	"
"	ヤエヤマノミギセル	地域特産種	(21)	"
"	トラマノミギセル	"	(21)	"
"	オオベソマイマイ	"	(21)	"
"	シュリマイマイ	"	(21)	"
"	クンチャケマイマイ	"	(21)	"
"	クロイワオオケマイマイ	"	(21)	"
"	オオカサマイマイ	"	(Un・21)	"
"	ヨナクニマイマイ	"	(Un)	"
"	ヨシカワニナ	"	(Un)	"
二枚貝	ヒルギシジミ	"	(Un)	"
"	ヤンバルの組写真	"	(14)	バ
"	ウエットランド	"	(14)	"

【九州・本州・四国】

哺乳類	チョウセンヤマネコ	絶滅危惧種	(15)	剥
"	カワウソ	"	(15)	"
"	カワウソ	"	(21)	"
鳥類	コウノトリ	"	(21)	"
"	トキ	"	(21)	"
"	クマタカ	"	(21)	"
"	ライチョウ	"	(21)	"
魚類	アユモドキ	"	(21)	"
昆虫類	ヨコハマナガゴミムシ	"	(7)	標
カブト類	カブトガニ	"	(21)	剥
"	カブトガニ	"	(8)	生
腹足類	ムラヤママイマイ	"	(Un)	標
"	ミカワマイマイ	"	(Un)	"
鳥類	サカツラガン	危急種	(3)	剥
昆虫類	マークオサムシ	"	(Tm)	標
"	ルーミスシジミ	"	(Tm・21)	"
"	タカネヒカゲ	"	(21)	"
腹足類	イイジマギセル	"	(21)	"
植物	チョウジソイ	"	(Tn)	写
"	オナガカンアオイ	"	(Tm)	"
"	ナゴラン	"	(Tm)	"
哺乳類	クロホヒゲコウモリ	希少種	(Mk)	剥・写
"	チチブコウモリ	"	(Mk)	"
"	ホンドオコジョ	"	(5)	剥
鳥類	オオヨシゴイ	"	(21)	"
"	ヒシクイ	"	(3)	"
"	クロヅル	"	(21)	"
"	ノガン	"	(21)	"
"	カササギ	"	(3)	"
両生類	オキサンショウウオ	"	(21)	標
"	ダルマガエル	"	(6)	生
"	ダルマガエル	"	(Ni)	写
昆虫類	ドウキョウオサムシ	"	(Tm)	標
"	キタゲンゴロウモドキ	"	(21)	生
"	キンオニクワガタ	"	(Tm)	標
"	ミクラミヤクワガタ	"	(21)	"
"	チャマダラセセリ	"	(Tm)	"
"	ヒメギフチョウ	"	(Tm)	"
"	ヒメギフチョウ	"	(2)	"
"	クモツマキチョウ	"	(Tm)	写

昆虫類	ミヤマシロチョウ	希少種	(Tm)	標
"	ミヤマモンキチョウ	"	(Tm)	"
"	チョウセンアカシジミ	"	(Tm)	"
"	ベニモンカラスシジミ	"	(21)	"
"	クロツバメシジミ	"	(Tm)	"
"	オオルリシジミ	"	(Tm・21)	"
"	ツシマウラボシシジミ	"	(Og)	"
"	オオイチモンジ	"	(Tm)	"
"	クモマベニヒカゲ	"	(Tm)	"
甲殻類	ハクセンシオマネキ	"	(21)	"
腹足類	クビナガギセル	"	(21)	"
"	ミカドギセル	"	(21)	"
"	シリボソギセル	"	(21)	"
"	ナカムラギセル	"	(21)	"
"	ヘソアキアツマイマイ	"	(21)	"
"	ヤセキセルガイモドキ	"	(Un)	"
"	タイシャクギセル	"	(Un・21)	"
哺乳類	ツキノワグマ	地域個体群	(7)	剥
"	イイズナ	"	(2)	"
"	イイズナ	"	(Mk)	写
"	ニホンカモシカ	"	(21)	剥
"	ニホンザル	"	(21)	"
"	ニホンザル	"	(2)	写
二枚貝	カワシンジュガイ	"	(21)	標
昆虫類	タイシャクナガチビゴミムシ	"	(Tm)	"
"	オソレヤマミズギワゴミムシ	"	(Tm)	"
"	メススジゲンゴロウ	"	(Ya)	生
"	ヒメシロチョウ	"	(21)	標
"	クロミドリシジミ	"	(Og)	"
"	ムモンアカシジミ	"	(Tm)	"
腹足類	オキゴマガイ	"	(Th)	"
"	トライオンギセル	地域特産種	(21)	"
"	オキシメクチマイマイ	"	(21)	"
"	シーボルトコギセル	"	(Un)	"
"	アワマイマイ	"	(Un)	"
"	オンセンゴマツボガイ	"	(Un)	"
二枚貝	オトコタテボシイシガイ	地域特産種	(21)	"
"	ササノハガイ	"	(21)	"
"	カタハガイ	"	(21)	"
"	トンガリササノハガイ	"	(21)	"

【北海道】

鳥類	エトピリカ	絶滅危惧種	(3)	剥
"	ウミガラス	"	(Ic)	写
"	オジロワシ	"	(21)	剥
"	タンチョウ	"	(21)	"
"	シマフクロウ	"	(2)	"

哺乳類	ゼニガタアザラシ	危急種	(21)	剥
魚類	イトウ	"	(21)	"
哺乳類	ラッコ	希少種	(4)	"
鳥類	ウミスズメ	"	(21)	"
魚類	オシロコマ	"	(21)	"

昆虫類	ウスバキチョウ	希少種 (Tm)	標	腹足類	オカモノアラガイ	(21)	標
"	ヒメギフチョウ	" (Tm)	"	"	レブンマイマイ	(21)	"
"	アサヒヒョウモン	" (21)	標	"	ヒメマイマイ	(Un)	"
"	ダイセツカネヒカゲ	" (21)	"	"	エゾマイマイ	(Un)	"
哺乳類	ヒグマ	地域個体群 (7)	剥	二枚貝	チシマドブガイ	地域特産種 (21)	"

【島 嶼】

鳥 類	アホウドリ	絶滅危惧種 (18)	剥	爬虫類	アオウミガメ	希少種 (6)	剥
"	アホウドリ	" (19)	模・バ	腹足類	ダイトウウミギセル	(Un)	標
哺乳類	ダイトウオオコウモリ	危 急 種 (11)	写	"	ダイトウジマママイマイ	(Un)	"
腹足類	カタマイマイ	" (Un)	標	"	カサガイ	(Un)	"

【鳥 取 県】

哺乳類	ニホンアシカ	絶滅種 (13)	剥	植 物	イトモズク	応 急 種 (21)	標
鳥 類	クマタカ	絶滅危惧種 (21)	"	"	イバラモ	" (21)	"
"	クマタカ	" (Ta)	写	哺乳類	フジミズラモグラ	希 少 種 (21)	剥
"	イヌワシ	" (21)	剥	"	ホンドモモンガ	" (21)	"
"	イヌワシ	" (21)	卵	"	ヤマネ	" (21)	"
"	イヌワシ	" (Hy)	写	鳥 類	サンカノゴイ	" (21)	"
"	ウミスズメ	" (21)	剥	"	チュウサギ	" (3)	"
"	ヤイロチョウ	" (21)	"	"	クロツラヘラサギ	" (15)	"
爬虫類	ヒメアカウミガメ	" (21)	"	"	マガン	" (21)	"
"	オサガメ	" (21)	"	"	コハクチョウ	" (21)	"
昆虫類	オオウラギンヒョウモン	" (21)	標	"	コハクチョウ	" (Ic)	写
植 物	ヘイケイヌワラビ	" (Tn)	標・写	"	アカツクシガモ	" (21)	剥
"	デンジソウ	" (Tn)	標	"	オンドリ	" (21)	"
"	スズカケソウ	" (21)	"	"	オンドリ	" (Hy)	写
"	ヒゴタイ	" (Tn)	写	"	トモエガモ	" (21)	剥
鳥 類	カンムリカイツブリ	危 急 種 (21)	剥	"	シノリガモ	" (3)	"
"	カンムリカイツブリ	" (Tm)	写	"	シノリガモ	" (21)	写
"	ツクシガモ	" (3)	剥	"	コウライアイサ	" (Ta)	"
"	オオタカ	" (21)	"	"	ハチクマ	" (Tm)	"
"	オオタカ	" (Ta)	写	"	ハイタカ	" (21)	剥
"	ハヤブサ	" (3)	剥	"	アカアシシギ	" (Tm)	写
"	ハヤブサ	" (21)	写	"	チシマシギ	" (Tm)	"
"	ヘラシギ	" (21)	剥	"	ホウロクシギ	" (21)	剥
魚 類	ゴギ	" (21)	"	"	セイタカシギ	" (3)	"
昆虫類	タガメ	" (21)	標	"	セイタカシギ	" (Tm)	写
"	ギフチョウ	" (21)	"	"	コアジサシ	" (Tm)	卵
"	ヒョウモンモドキ	" (21)	"	"	コアジサシ	" (Ta)	写
腹足類	クビレイトウムシオイ	" (Tn)	"	"	ブッポウソウ	" (21)	剥
植 物	ミズニラ	" (Tn)	標・写	爬虫類	アオウミガメ	" (6)	"
"	タキミシダ	" (5)	標	"	タイマイ	" (21)	"
"	オキナグサ	" (21)	写	"	アカウミガメ	" (21)	"
"	ダイセンキスミレ	" (21)	"	両生類	オオサンショウウオ	" (21)	"
"	ゲンカイツツジ	" (21)	"	魚 類	オヤニラミ	" (21)	生
"	サクラソウ	" (Tn)	標・写	昆虫類	ハラビロハンミョウ	" (21)	標
"	トウテイラン	" (21)	標・写	"	コガタノゲンゴロウ	" (21)	"
"	イワギリソウ	" (Tn)	標	"	オオチャイロハナムグリ	" (Hg)	"
"	イワギリソウ	" (21)	写	"	フサヒゲカミキリ	" (Hg)	"
"	シンラン	" (21)	標	"	アカネクスジトラカミキリ	" (21)	"
"	シンラン	" (Tm)	生	"	ギフチョウ	" (Og・21)	"
"	カワツルモ	" (Tn)	写	"	キマダラルリツバメ	" (21)	"
"	カワツルモ	" (Ha)	標	"	オオムラサキ	" (21)	"
"	ミズアオイ	" (21)	模・写	"	ヒメヒカゲ	" (21)	"
"	オオクグ	" (Tk)	写	哺乳類	ニホンリス	地域個体群 (21)	剥
"	ナガエミクリ	" (21)	"	"	ツキノワグマ	" (21)	"
"	ナガエミクリ	" (Tn)	"	"	ツキノワグマ	" (Mi)	写
"	ミクリ	" (21)	"	"	ジネズミ	" (21)	剥
"	エビネ	" (21)	"	"	ムササビ	" (21)	"
"	フウラン	" (16)	生	"	カワネズミ	" (5)	"
"	フウラン	" (21)	模	鳥 類	ヤマシギ	" (21)	"
"	フウラン	" (Tn)	写	"	タマシギ	" (21)	"

鳥類	オオアカゲラ	(21)	剥	昆虫類	ウラナミアカシジミ	(Og)	標
"	アカゲラ	(21)	"	"	ミドリシジミ	(Og)	"
"	キクイタダキ	(21)	"	"	ウラミスジシジミ	(Og)	"
爬虫類	シロマダラ	(21)	"	"	メスグロヒョウモン	(21)	"
"	ヒバカリ	(21)	"	"	ゴマダラシジミ	(21)	"
両生類	ヒダサンショウウオ	(21)	"	"	シルビアシジミ	(21)	"
"	ブチサンショウウオ	(21)	"	"	ウラナミジャノメ	(Tm・21)	"
"	モリアオガエル	(21)	"	腹足類	サンインマイマイ	(21)	"
"	カジカガエル	(21)	"	"	コウダカシロマイマイ	(21)	"
"	ニホンヒキガエル	(21)	"	"	オオナミギセル	(21)	"
魚類	スナヤツメ	(21)	"	"	アズキガイ	(Th)	"
"	カワヤツメ	(21)	"	"	エチゴキセルガイモドキ	(Th)	"
"	ニッコウイワナ	(21)	"	"	バツラマイマイ	(Th)	"
"	ヤマメ	(21)	"	"	サンインコベソマイマイ	(Th)	"
"	サクラマス	(21)	"	"	サンインコベソマイマイ	(21)	"
"	アカヒレタビラ	(21)	"	"	クロオビシロマイマイ	(Th)	"
"	ギギ	(21)	"	"	イズモマイマイ	(Th)	"
"	アカザ	(21)	"	"	クチベニマイマイ	(Th)	"
"	イトヨ	(21)	"	"	コウロマイマイ	(Th)	"
"	カマキリ	(21)	"	"	ダイセンニシキマイマイ	(Th)	"
昆虫類	ムカシヤンマ	(21)	標	哺乳類	カワネズミ	(Mk)	写
"	ムカシトンボ	(Ku)	"	両生類	ブチサンショウウオ	(Ku)	"
"	ウスイロヒョウモンモドキ	(21)	"	"	ヒダサンショウウオ	(Ku)	"
"	ヒロオビミドリシジミ	(Og・Tm)	"	植物	イワギク	(21)	標
"	ダイコクコガネ	(Hg)	"	"	イワギク	(Tm)	生
"	ミヤマダイコクコガネ	(Hg)	"	"	サンインギク	(17)	"
"	チャイロチビゲンゴロウ	(Tm)	"	"	ヤジャビシヤク	(Tn)	写
"	ゲンゴロウ	(21)	"	"	コヒロハハナヤスリ	(Tn)	標・写
"	オオヒョウタンゴミムシ	(Hg・21)	"	"	バイカモ	(21)	写
"	ヒメミズカマキリ	(21)	"	"	サンカヨウ	(21)	模
"	ハッチョウトンボ	(21)	"	"	アズマイチゲ	(Tn)	写
"	ナニワトンボ	(21)	"	"	ククザキイチゲ	(21)	"
"	オオクワガタ	(Tm・21)	"	"	ユキワリイチゲ	(21)	"
"	ヒメオオクワガタ	(21)	"	"	ノウゴウイチゴ	(21)	標
"	オニクワガタ	(Tm・21)	"	"	キシツツジ	(21)	写
"	マダラクワガタ	(21)	"	"	ヒメビシ	(21)	標
"	カワラハンミョウ	(21)	"	"	イワウチワ	(21)	写
"	ギンイチモンジセセリ	(Tm・21)	"	"	ホウライカズラ	(Ha)	標
"	ジャコウアゲハ	(Tm・21)	"	"	ミツガシワ	(21)	模
"	ミズイロオナガシジミ	(Og)	"	"	タヌキモ	(Tm)	生
"	ウスイロオナガシジミ	(Og)	"	"	タヌキモ	(Tk)	標・写
"	オナガシジミ	(Og)	"	"	クロモ	(21)	標
"	ヒサマツミドリシジミ	(Og・21)	"	"	セキショウモ	(21)	"
"	キリシマミドリシジミ	(Og)	"	"	イバラモ	(21)	"
"	アイノミドリシジミ	(Og)	"	"	イバラモ	(Tn)	"
"	メスアカミドリシジミ	(Og)	"	"	リュウノヒゲモ	(Tn)	"
"	ハヤシミドリシジミ	(Og)	"	"	タマガワホトトギス	(21)	写
"	エゾミドリシジミ	(Og)	"	"	アマナ	(21)	"
"	ジョウザンミドリシジミ	(Og)	"	"	カタクリ	(21)	"
"	ウラジロミドリシジミ	(Og)	"	"	キンラン	(21)	"
"	オオミドリシジミ	(Og)	"	"	ノビネチドリ	(21)	"
"	フジミドリシジミ	(Og)	"	"	トキソウ	(21)	模
"	ウラゴマダラシジミ	(Og)	"	"	クモキリソウ	(21)	標
"	ウラキンシジミ	(Og)	"	"	モウセンゴケ	(21)	写
"	アカシジミ	(Og)	"				

(2) 「一鳥取画壇の源流をさぐる－紫石・応挙と土方稲嶺展」

会 期 平成9年9月28日(日)～10月26日(日) 10/6・13・20は休館

会 場 第1・2・3特別展示室

主 催 鳥取県教育委員会・鳥取県立博物館

入館料 一般 800円(600円)、高校生 400円(200円)、小・中学生 200円(100円)

※()は団体料金

土方稲嶺は鳥取に生まれ、沈南蘋の画風を慕って、南蘋の孫弟子にあたる宋紫石の門に入り画技をみがき、のち京都に移って画名を大いに挙げ、独自の画法を極め、寛政10年(1798)帰国し鳥取藩の絵師となった。

この展覧会では、土方稲嶺の初期から晩年の作品を紹介し、その画業の全貌を概観した。また、師匠である宋紫石、京都で影響を受けたと思われる円山応挙、同時代旺盛を占めていた絵師の作品を展示し、江戸時代後期の東西の写実画壇の状況もあわせて紹介した。

<関連事業>

特別講演会 「沈南蘋のもたらしたもの」

期 日 10月11日(土) 午後2時 当館講堂

講 師 京都国立博物館美術室長 狩野博幸氏

ギャラリートーク

期 日 10月19日(日) 午後2時 展示会場

<出品目録> (◎は国指定重要文化財 ○は県指定保護文化財)

《土方 稲嶺》		牡丹孔雀図	—
孔雀図	京都雑華院	牡丹小禽雙鳩図	—
芦岩浪図	〃	巖上猿之図	鳥取県立博物館
竹林七賢人図	〃	猿の図	—
鴛鴦図	〃	麝香花下悠之図	鳥取県立博物館
虎溪三笑図	兵庫祐徳寺	○雲龍図	〃
葦 図	和歌山興国寺	猛虎図	〃
岩上の鶴図	〃	猛虎図	兵庫祐徳寺
山水花鳥図押絵貼屏風	鳥取県立博物館	千匹鯉図	—
鶴に帰雁図屏風	〃	芦 鯉 図	鳥取県立博物館
鶏之図屏風	—	葦間潜鯉図	〃
竹林七賢屏風	島根県教育委員会	老子牛に乗る図	渡辺美術館
孔雀図屏風	京都国立博物館	肖像	—
猿鹿図屏風	—	智仁勇之図	—
関羽書見図	—	《沈 南蘋》	
東方朔図	鳥取県立博物館	梅月図	—
大黒天図	—	岩上双鶴図	—
柳に尾長鶏・菊川蟬に蓮図	渡辺美術館	芝仙祝寿図	—
鴛鴦晝眠図	鳥取県立博物館	七雄喜鵲之図	—
瀧に鳩之図	—	柳 鵲 図	鳥取県立博物館
軍 鷄 図	—		

《宋 紫石》		雪中山水図	—
猛虎図屏風	洛東遺芳館	◎竹図屏風	京都円光寺
双鯉図	—	雪中梅竹鷺図	—
熊鷹蘭麝香猫図	—	芙蓉飛雀図	—
関羽図	—	《長沢 蘆雪》	
蝗を喰う叭々鳥図	—	梅下牧童図	—
白梅鸚哥図	—	岩上母猿図額	—
花鳥図	鳥取県立博物館	孔雀牡丹図	—
《円山 応挙》		《伊藤 若冲》	
登竜門	—	雪梅雄鶏図	京都両足院
群鴨図屏風	—	群鶏図	京都国立博物館
瀑布山水図	—		

(3) 開館25周年記念「栄光の近世ヨーロッパ絵画展—古典主義からバルビゾン派まで—」

会期 平成9年11月9日(日)～12月7日(日) 11/7・25、12/1は休館

会場 第1・2特別展示室

主催 鳥取県教育委員会・鳥取県立博物館

入館料 一般 800円(600円)、高校生 400円(200円)、小・中学生 200円(100円)

※()は団体料金

この展覧会は、16～17世紀のネーデルランド・フランドル絵画、17～18世紀のフランス古典主義絵画、18世紀後半のロココ絵画、19世紀前半の新古典主義絵画、そしてそれら近世絵画と近代絵画の橋渡しとなったバルビゾン派の絵画67点を展示し、近世に至るまでの伝統に培われたヨーロッパ絵画を見直すとともに、その流れを紹介した。

<関連事業>

特別講演会 「西洋美術 栄光の300年」

期日 11月23日(日・祝) 午後2時30分 当館講堂

講師 美術評論家 飯田昌平氏

ギャラリートーク

期日 11月16日(日) 午後2時 展示会場

<出品目録>

【16～17世紀ネーデルランド・フランドル絵画】

ピーテル・ブリューゲルⅡ世		ヤン・ステーン	
「東方三博士の礼拝」	不詳	「愛のアレゴリー」	不詳
サロモン・ファン・ロイスダール		ヤコブ・イサークスゾーン・ファン・ロイスダール	
「2台の馬車と渡し舟のある川辺の風景」	1661	「滝のある風景」	1650年代後半
アドリアン・ファン・オスターデ		マインデルト・ホッペマ	
「納屋で酒盛りする農民」	1639	「小屋のある川辺風景」	不詳

【17～18世紀フランスの古典主義】

(伝)ニコラ・プッサン		ジャック・ブランシャール	
「ゼウスとアンティオペ」	不詳	「ダナエ」	不詳

クロード・ロラン	
「牧歌的風景」	1638頃
ウスタッシュ・ル・シュウール	
「ガラテアの凱旋」	不詳

【18世紀フランスのロココ絵画】

ジャン・アントワヌ・ヴァトー	
「戦場からの帰還」	1709
ジャン＝マルク・ナティエ	
「フォンテット男爵夫人の肖像」	1755
ジャン＝バティスト＝ジョゼフ・パテル	
「舞踏会の楽しみ(ジャン・アント ワヌ・ヴァトーの模写)」	不詳
ジャン＝バティスト＝ジョゼフ・パテル	
「庭園の役者たち」	不詳
ジャン＝バティスト・シメオン・シャルダン	
「銅鍋と水差しのある静物」	不詳
(伝)フランソワ・ブーシェ	
「泉の羊飼ひ」	不詳

【新古典主義とアカデミズム絵画】

ジョゼフ＝マリー・ヴィアン	
「スザンナと長老たち」	1744頃
ピエール・アンリ・ド・ヴァランシエンヌ	
「アモールを探すプシュケ」	不詳
ジャン＝オーギュスト＝ドミニク・アングル	
「パオロとフランチェスカ」	1845頃
アウグスト・ハインリヒ・リーデル	
「タンバリンを持つ少女」	不詳
ヘンリー・コートニー・スルーズ	
「純 潔」	1883
ヘンリー・コートニー・スルーズ	
「虚 栄」	1885
ジュール＝アレクサンドル・デュヴァル＝ルカミュ	
「舟 遊 び」	不詳
フランソワ＝ルイ・ランファン	
「それゆけ！」	不詳
モDEST・カルリエ	
「狩の女神ディアナ」	不詳
アレクサンドル・カバネル	
「サムソンとデリラ」	1878

シャルル・ル・ブラン	
「パンドラ」	不詳
クロード＝ジョゼフ・ヴェルネ	
「ティヴォリの小さい滝の風景」	不詳

ジャン＝オノレ・フラゴナール	
「かくれんぼ」	1773-74頃
ユベール・ロベール	
「木橋の上の風景」	不詳
ジャン＝バティスト・ユエ	
「水車のある風景」	不詳
ジャン＝フレデリック・シャール	
「プロヴァンス風の衣装をつけた 若い女性の肖像」	不詳
ジャック＝シャルル・ウッドリー	
「ペキニーズ犬、リンダ」	1766
ジャン＝ジャック・バシュリエ	
「ミミ、ポンパドゥール夫人の愛犬」	1762

デオデュール・オーギュスタン・リボ	
「雅びな宴」	不詳
ジャン＝レオン・ジェローム	
「曙 光」	1867
ウィリアム＝アドルフ・ブーグロー	
「アルカディアの牧人たちの時代の 秋、または秋の情景」	1855
シャルル・シャプラン	
「ロトで遊ぶ子供たち」	不詳
ジョン・フレデリック・ピーテル・ボルティエルジェ	
「白いバラ」	不詳
ジャン＝ジャック・エンネル	
「森の中のニンフ」	不詳
シャルル・ヴィクトール・ティリオン	
「花のそばの少女」	1877
アンリ・ファンタン＝ラトゥール	
「水浴する人」	不詳
ジャン＝ポール・ローランス	
「火 災」	不詳
コンラート・フライベルグ	
「花籠を持つ少女」	1884

ジェルマン・テオドール・リボ
 「花瓶にいたピンクの芍薬とけしの花」 不詳
 ゲータノ・デ・マルティニ
 「オリエントの美女」 不詳
 ルイ・メーテルリンク
 「平和のアレゴリー」 不詳
 ガブリエル＝ジョゼフ＝マリ＝オーギュスタン・フェリエ
 「ガニユメデスの略奪」 不詳
 オーギュスト・ボウ＝ボヴィ
 「魅惑的な本」 不詳
 ルイス・フランコ・イ・サリナス
 「ピアノの前で」 不詳

【バルビソンの画家たち】

ジャン＝バティスト＝カミーユ・コロー
 「森の中の水飲み場、夕暮れ
 (エトルタ近郊)」 1872頃
 ジャン＝バティスト＝カミーユ・コロー
 「田園の夕暮れ」 1870-72頃
 ナルシス＝ヴィルジル・ディアズ・ド・ラ・ペーニャ
 「ヴィーナスとキューピッド」 1831
 コンスタン・トロワイヨン
 「草をはむ牛」 不詳
 ジュール・デュプレ
 「川の風景」 1865-70
 ピエール＝エティエンヌ＝テオドール・ルソー
 「池のある風景」 不詳

アドルフ＝エティエンヌ・ピオ
 「読み方のお稽古」 不詳
 ルイ＝ジョゼフ＝ラファエル・コラン
 「アルカディアの若い恋人達」 不詳
 イーダ・グートマン
 「レダと白鳥」 1895
 ハンス・ツァツカ
 「フローラの夢」 不詳
 エミール・ルネ・メナール
 「エウロペの略奪」 1915

シャルル＝エミール・ジャック
 「夕暮れの積みわらのそば」 不詳
 ジャン＝フランソワ・ミレー
 「まどろむ刈り入れ人たち」 1847-48頃
 ジャン＝フランソワ・ミレー
 「牛に水を飲ませる農婦」 1862-64
 シャルル＝フランソワ・ドービニー
 「川のそばで休息する羊飼い」 1877
 ギュスターヴ・クールベ
 「狩人」 1866
 ジャン＝バティスト＝カミーユ・コロー
 「樹木の後ろの修道院」 1855-60頃

3 催 物 展

(1) 「鳥取東照宮の宝物」

会 期 平成9年3月27日(木)～4月20日(日)

会 場 第1特別展示室

鳥取東照宮（現在の禰谿神社）は、慶安3年（1650）に初代藩主池田光仲が徳川家康を祀る日光東照宮を勧請して建てたもので、建物は国の重要文化財に指定されている。

この展覧会では、この鳥取東照宮とその管理にあたった別当寺である大雲院に伝わる宝物を展示紹介し、江戸時代の歴史・文化を振り返る機会とした。

<関連事業>

ギャラリートーク

期 日 4月13日(日) 午後2時 展示会場

<出品目録>

禰谿神社所蔵

東照宮 額	1 点	蒔 絵 机	1 点
飾太刀（県保護文化財）	2 点	権現祭時代行列絵巻	3 巻
三十六歌仙額（狩野探幽筆）	36 点	東照宮祭礼行列次第	2 巻
鷹図（狩野探幽筆）	2 点	東照宮遷宮記	1 冊
紺糸威鎧（池田家奉納）	1 領	鳥 府 志	10 冊
紫糸威胴丸具足（池田清定奉納）	1 領	因 府 録	10 冊
朱糸威胴丸具足（池田齊衆奉納）	1 領	麒麟獅子舞一式	1 揃
朱糸威胴丸具足（池田齊訓奉納）	1 領	太 鼓	1 点
金地龍蒔絵胴丸具足（池田仲律奉納）	1 領	面	16 点
池田齊訓書	1 幅	法 螺 貝	1 点
池田慶栄書	1 幅		

大雲院所蔵

東照宮御神影（徳川家康画像）	1 幅	葵紋御簾止	3 点
紙本金字法華経巻第二・第四	2 巻	葵紋金銅碗・天目台	1 組
長寿院称号	1 点	葵紋長首花入	1 点
東照宮遷宮之記	1 冊	葵紋塗三方	1 点
東照宮御神體開眼供養配当目録	1 点	葵紋香炉	1 点
御神鏡	2 面	因州東照宮 華鬘	3 点
東照宮 幔	1 対	葵紋黒塗鏡箱	1 点
徳川家康和歌懐紙	1 幅	葵紋朱塗椀	1 点
徳川綱吉墨鷄図	1 幅	揚羽蝶紋縁高	1 点
徳川吉宗大黒天図	1 幅	東館揚羽蝶紋蓋付椀	2 点
日出鶴図 呂紀筆	1 幅	西館揚羽蝶紋蓋付椀	1 点
葵紋棟飾	1 点	豆彩群龍皿	1 点

鳥取県立博物館所蔵

池田光仲画像	1 幅	鳥取東照宮祭礼行列絵巻	1 巻
池田光仲筆 竹之図	1 幅	大雲院絵図	4 舗
鳥取城下之図（慶安以前）	1 舗	大雲院関係文書	7 冊

(2) 「絵画と出土品でみる鳥取城」

会 期 平成10年2月13日(金)～3月15日(日)

会 場 第1特別展示室

戦国時代に築城された鳥取城は、江戸時代には池田家の居城として廃藩置県まで鳥取藩政の中心だった。鳥取城を描いた絵図は数多く残され、また、近年の発掘調査によって新たな知見が得られつつある。

この展覧会では、鳥取県立博物館が所蔵するすべての鳥取城絵図を展示するとともに、発掘調査で出土した資料を交えて、鳥取城の全体像を紹介した。

また、会場の一角に、平成10年の大河ドラマ「徳川慶喜」にちなんで、特設コーナー「徳川慶喜・池田慶徳肖像画」を設け、釧路市の鳥取神社所蔵の二人の肖像画を借用展示し、鳥取藩最後の藩主が慶喜の実の兄であることを紹介した。

<関連事業>

人 文 講 座 「絵図から読む鳥取城」

期 日 2月14日(土) 午後2時 当館会議室

特別講演会 「城郭史上から見た鳥取城」

期 日 3月8日(日) 午後2時 当館講堂

講 師 兵庫県立歴史博物館学芸員 堀 田 浩 之 氏

<出品目録>

(鳥取城絵図)

因幡国鳥取城図（資料番号27261）	1 舗	鳥取城修覆願絵図（万延元年）(886)	1 舗
鳥取城下之図（慶安3年以前）(839)	1 舗	鳥取城修覆願絵図（万延元年）(887)	1 舗
鳥取城修覆願図（延宝8年）(863)	1 舗	鳥取城絵図（880）	1 舗
鳥取城郭図（865）	1 舗	鳥取城絵図（905）	1 舗
鳥取城破損御修覆願図(天和3年)(864)	1 舗	御天守御台石垣損シノ処御絵図面(表側)(907)	1 舗
鳥取御城絵図（866）	1 舗	御天守御台石垣損シノ処御絵図面(北側)(908)	1 舗
鳥取城絵図（898）	1 舗		
鳥取城修覆願絵図（享保6年）(870)	1 舗		1 舗
鳥取城修覆願絵図（享保6年）(869)	1 舗	鳥取新府久松金城（862）	1 舗
鳥取城修覆願絵図（享保6年）(871)	1 舗	鳥取御城内手配之図（867）	1 舗
鳥取城修覆願絵図下図(宝暦12年)(873)	1 舗	鳥取御城全図（868）	1 舗
鳥取城修覆願絵図（宝暦12年）(874)	1 舗	鳥取御城之図（875）	1 舗
鳥取城修覆願絵図（文化4年）(881)	1 舗	鳥取城絵図（877）	1 舗
鳥取城修覆願絵図（弘化4年）(884)	1 舗	鳥府久松山御城積間図(天保15年)(882)	1 舗
鳥取城修覆願絵図（嘉永3年）(885)	1 舗	鳥取城二ノ丸絵図（876）	1 舗
鳥取城修覆願絵図（嘉永3年か）(872)	1 舗		

久松山二ノ丸御新造之図(弘化3年)(883)	1	鋪
鳥取城二ノ丸御絵図(888)	1	鋪
鳥取城二ノ御丸之図(889)	1	鋪
鳥取城二ノ丸御絵図(890)	1	鋪
二ノ御丸御絵図(891)	1	鋪
二ノ丸御絵図(893)	1	鋪
二ノ丸惣御絵図面(895)	1	鋪
二ノ御丸御普請絵図面(弘化年間)	1	鋪
二ノ丸御新殿絵図(900)	1	鋪
二ノ御丸并御三階下通り御絵図面(911)	1	鋪
鳥取城二ノ御丸古絵図写(894)	1	鋪
鳥取御城内御住居之画図(901)	1	鋪
鳥取城御住居向図(909)	1	鋪
鳥取城三ノ丸絵図(914)	1	鋪

(鳥取城出土品)

鳥取城瓦	一	括
ヴェルウィルゲン氏採集陶磁器	一	括
(以上、鳥取県立博物館蔵)		

【特設コーナー「徳川慶喜・池田慶徳肖像画」】

徳川慶喜・池田慶徳七歳肖像画		
(鳥取神社(釧路市)蔵)	対	幅
徳川斉昭書状	1	幅
徳川斉昭書状	1	幅

御城御破損所絵図(万延元年か)(878)	1	鋪
御城御破損所絵図(879)	1	鋪
鳥取城三ノ御丸南御庭御築出シ之御絵図面(897)	1	鋪
鳥取城三ノ御丸南御庭御築出シ之御絵図面(899)	1	鋪
御舞台御絵図面(892)	1	鋪
松御殿之図(902)	1	鋪
御城内松御殿図(903)	1	鋪
天球丸御絵図(904)	1	鋪
天球丸御絵図面(910)	1	鋪
御城内御作事廻り御絵図面(906)	1	鋪
東館御絵図(920)	1	鋪

(以上、鳥取県立博物館蔵)

鳥取城発掘調査出土品

(灯明皿・碗(唐津系)・碗(伊万里系)
備前摺鉢・塩壺・煙管・かんざし・皿・鏝・
釘・輸入陶磁器)

一 括

(以上、鳥取市教育委員会蔵)

宝隆院和歌色紙(箱書池田慶徳)	1	額
池田慶徳和歌色紙	1	幅
池田慶徳書「愛民」	1	幅

4 教育普及活動

(1) 巡回展

展示テーマ	会 期	会 場	入場者数
鳥 取 県 の 自 然	9.10.30 ~ 11.10	佐 治 村 中 央 公 民 館	483 人
	9.11.13 ~ 11.25	用 瀬 町 民 会 館	3,739
	9.11.28 ~ 12. 9	岩 美 町 中 央 公 民 館	1,200
	9.12.13 ~ 12.25	大 栄 町 歴 史 文 化 学 習 館	262
昔 の 道 具 と く ら し	9. 6.24 ~ 7. 6	岸 本 町 中 央 公 民 館	1,345
県立博物館所蔵美術品展	9. 5.30 ~ 6.18	若 桜 町 た く み の 館	977
	9. 7.11 ~ 7.31	西 伯 町 祐 生 出 会 い の 館	192
	9.11.29 ~ 12. 9	船 岡 町 中 央 公 民 館	569
合 計			8,767

(2) 天体観望会・見学会

事 業 名	期 日	場 所	参加人員
春 の 星 を 見 る 会	9. 4.12	博 物 館 前 庭	100 人
歴 史 と 民 俗 を 訪 ね る 会	9. 5. 3	赤 碓 町	14
野 鳥 の 声 を 聞 く 会	9. 5.10	鳥 取 市	45
夏 の 星 を 見 る 会 (1)	中 止		
河 原 の 石 を 調 べ よ う	9. 8.17	千 代 川 流 域	30
夏 の 星 を 見 る 会 (2)	9. 8.30	博 物 館 前 庭	80
秋 の 星 を 見 る 会	9.10. 4	〃	6
キノコを調べる会	9.10.26	八 東 町	67
合 計			342

(3) 講演会

演 題	講 師	期 日	参加人員
特別講演会 「池田光政と藩政」	岡山大学 教 授 倉 地 克 直 氏	9. 6. 7	196 人
特別講演会 「環境と植物」	京都府自然環境保全審議会 委 員 村 田 源 氏	9. 8.10	101
特別講演会 「沈南蘋のもたらしたもの」	京都国立博物館学芸課 美術室長 狩 野 博 幸 氏	9.10.11	130
特別講演会 「西洋美術 栄光の300年」	美術評論家 飯 田 昌 平 氏	9.11.23	78
特別講演会 「城郭史上から見た鳥取城」	兵庫県立歴史博物館 学 芸 員 堀 田 浩 之 氏	10. 3. 8	210
合 計			715

(4) 講座

事業名		期日	参加人員
自然	植物標本の作り方	9. 7. 27	43 人
〃	昆虫標本の作り方	9. 7. 27	40
〃	標本を調べる会	9. 8. 24	165
〃	化石レプリカを作ろう1	9. 9. 28	21
〃	化石レプリカを作ろう2	9. 11. 16	52
美術	ギャラリートーク1「鳥取東照宮の宝物」	9. 4. 13	(40)
〃	博物館映写会「エルミタージュ美術館Ⅰ」	9. 5. 5	35
〃	博物館映写会「エルミタージュ美術館Ⅱ」	9. 9. 15	25
〃	ギャラリートーク2「紫石・応挙と土方稲嶺展」	9. 10. 19	(41)
〃	ギャラリートーク3「栄光の近世ヨーロッパ絵画展」	9. 11. 16	(100)
〃	ギャラリートーク4「郷土の工芸家たち」	10. 1. 11	(12)
〃	ギャラリートーク5「麓人会の作家たち」	10. 3. 1	(12)
〃	刀剣保存取扱基礎講座	10. 3. 15	35
人文	鳥取藩農政史の再検討	9. 11. 9	42
〃	鳥取県のトンド行事	10. 1. 18	15
〃	絵図から読む鳥取城	10. 2. 14	81
〃	埋蔵文化財発掘技術研修会特別研修「遺跡調査検討会」	10. 2. 14～15	255
郷土史	ベトナムの農村と鳥取の農村	9. 11. 8	17
合 計			1,031

うち、205人は常設展示入館者に計上

(5) 資料の貸出

品名	数量	規格・銘柄	貸付期間	貸出し先	貸付の目的
化石レプリカ式 製作用器具一式	1点	用具一式	9. 5. 29 ～ 9. 5. 31	丹比小学校	学習教材
化石レプリカ式 製作用器具一式	1	用具一式	9. 6. 2 ～ 9. 6. 7	面影小学校	学習教材
恐竜写真	6	パネル	9. 6. 1 ～ 9. 6. 29	浜坂小学校	学習教材
化石標本	54	標本	9. 7. 3 ～ 9. 10. 29	日南町美術館	企画展「日南町の地質と化石」
クジラ写真	4	ネガフィルム	9. 10. 12 ～ 9. 12. 3	鳥取大学農学部	ポスターセッション
化石標本・写真	5	標本 ネガフィルム	10. 2. 25 ～ 10. 5. 20	箕面昆虫館	特別展「化石で見る昆虫」
化石レプリカ式 製作用器具一式	1	用具一式	10. 2. 25 ～ 10. 3. 3	三朝中学校	学習教材
「ざくろ」	1	八百谷冷泉	9. 11. 1 ～ 9. 11. 29	枚方市教育委員会	「浪華の粹／近代大阪の日本画名品展」
「船化粧」	2	船井美周	10. 2. 27 ～ 10. 3. 10	船井武彦	「船井美周（遺作）・武彦父子展」

「棟梁の家族」	点 1	前田寛治	10. 3. 14 ～10. 5. 24	高知県立美術館	「近代日本美術 の名品日本洋画 の履歴展」
馬ノ山4号墳模型等	3	考古資料	9. 4. 1 ～10. 3. 31	羽合町教育委員会	羽合町歴史民俗 資料館常設展示
因幡国庁出土 墨書土器等	43	考古資料	9. 4. 1 ～10. 3. 31	国府町教育委員会	因幡万葉歴史館 常設展示
西桂見遺跡出土弥生土器	4	考古資料	9. 4. 10 ～9. 12. 26	島根県教育委員会	「古代出雲文化 展」
因伯海岸絵図等	2	歴史資料	9. 7. 25 ～9. 9. 9	北条町歴史民俗資料館	企画展「古地図 で見るふるさとの 姿」
岡益廃寺出土瓦	2	考古資料	9. 5. 30 ～9. 6. 6	鳥取県埋蔵文化財セン ター	岡益廃寺跡発掘 調査の研究資料
戦地で描いた油絵 (ピルマ)	1	近現代資料	9. 6. 23 ～9. 7. 29	若桜町教育委員会(た くみの館)	企画展「田中亀 代治とその家族」 展
有舌尖頭器他	5	考古資料	9. 7. 31 ～9. 11. 30	鳥取市民図書館	企画展「結ぶ」
家形土器	1	考古資料	9. 9. 24 ～9. 12. 4	桜井市教育委員会	特別展「大和の 高殿」
池田忠雄画像等	9	歴史資料	9. 10. 7 ～9. 12. 4	岡山県立博物館	特別展「歴史を 彩る人々」
航空写真パネル	7	写真パネル	9. 10. 16 ～9. 10. 21	鳥取市立中ノ郷小学校	学習教材
旧鳥取藩士佐橋家文書	8	歴史資料	10. 1. 13 ～10. 3. 31	鳥取県立公文書館	「近代鳥取県人 の北海道移住」 展
鳥取城下之図等	5	歴史資料	10. 1. 7 ～10. 1. 13	鳥取市教育委員会	鳥取市博物館建 設の調査研究
漆器作り用具等	83	民俗資料	9. 12. 17 ～10. 2. 4	あおや郷土館	郷土の民俗展 「職人の手仕事」

5 調査研究活動

(1) 調査研究

分野	事項
地学	八東町妻鹿野と若桜町春米から産出する化石について
動物	鳥取県に生息する淡水魚類について 久松山の昆虫類についての調査研究 鳥取県沿岸の甲殻類
考古	上淀廃寺出土彩色壁画の調査研究
民俗	平成10年度特別展（仮称 天狗と山伏）に関する調査研究
歴史	文政2年朝鮮人漂流事件に関する調査研究 六十六部巡礼札に関する調査研究 鳥取県内の近現代資料（学童疎開等）に関する調査研究
美術	鳥取県に関係した文化財、美術資料、ゆかりの作家・作品等についての調査研究 平成10年度特別展（仮称 戦後日本画の歩み展）についての調査研究

(2) 研究報告等の刊行

刊行物の名称	発行時期	回数	発行部数	規格	ページ数
郷土と博物館 第42巻第2号	9年4月	1回	1,000部	A 5	32ページ
郷土と博物館 第43巻第1号	9年10月	1	1,000	A 5	28
博物館年報 No. 25	9年7月	1	400	A 4	60
研究報告 第35号	10年3月	1	500	B 5	44
資料調査報告書 第25集 ～六十六部巡礼札～	10年3月	1	300	B 5	44
鳥取県立博物館所蔵目録 第44号 ～岩永標本IV 離弁花類～	10年3月	1	300	A 5	77
博物館だより No.76～79	4・7・10・1月	4	2,600	A 4	4